

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則

本競技会は 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則、本競技会注意事項に準じて行います。フライングルールについては、小学生は 1 人 2 回で失格とします。また、スタート合図は英語で行います。

2. 練習（本競技場内）

7時45分までとします。その時間以外は南部ポール付近又はバックストレート（周回競技時を除く）とします。※陸上競技場と野球場の間の通路は使用しないでください。

3. 招集点呼

- (1) 招集点呼場所は、**スタート地点及び各競技場所**で行います。
- (2) 招集時刻は競技開始時刻を基準とし、トラック競技は競技開始 20 分前から開始し、10 分前に完了します。フィールド競技は競技開始 30 分前から開始し、15 分前に完了します。
- (3) 出場者本人が招集時間に招集所で点呼を受け、アスリートビブスの確認を受けてください。
- (4) 招集完了時刻に遅れた者は、その競技を棄権したものと見なされます。2 種目に出場する者で、点呼時間が重なる場合は、早めに点呼を行うことができます。

4. 競技場への入退場

【 競技者と引率者 】 **開門時間 → 6:45**

- ・ 南大ゲート（動物園側）から入場
- ・ 競技終了後は、北大ゲート（テニスコート側）から退出

【 競技役員 】

- ・ 正面入り口から入り、競技役員受付で受付を行ってください。
- ・ 競技役員は必ずプレートを身につけてください。

- (1) 競技場所への移動は係役員の指示に従うこと。競技者と競技役員以外は競技場への立ち入りは認めません。引率保護者はスタンドで観覧願います。
- (2) 選手はメインスタンド前を通行できません。競技終了後、トラック競技は北大ゲート（テニスコート側）を通り退場します。フィールド競技は担当審判員の指示に従い退場します。

5. アスリートビブス ※各自で用意してください

- (1) 選手はアスリートビブスを背と胸にきちんと取り付けてください。
- (2) トラック種目及びリレーの最終走者は右腰やや後ろに腰ナンバーカードを付けます。腰ナンバーカードは各自又は各チームで用意してください。但し、オープンレーンで行う競技で 9 レーン以上の腰ナンバーは競技者係で貸出します。使用後は借りた場所に必ず返却してください。

6. 走路順、試技順序

- (1) レーン順、試技順はプログラムに記載の順とします。
- (2) トラック競技で棄権者のある時は、そのレーンをあけたままとします。
- (3) 短距離走のフィニッシュ後は自分のレーン（曲走路）にそって走り終わってください。

7. 競技について

- (1) トラック競技はすべてタイムレースによる決勝とします。着差なしの同タイム者が多い場合には同順位とします。
- (2) リレーのオーダー用紙は 1 組目の招集開始時刻 1 時間前までに競技者係に提出してください。（用紙は朝の受付時に配布します）
- (3) フィールド競技の試技は 2 回とし、ベスト 8 による決勝は行いません。走高跳も同じ高さの試技は 2 回。

- (4) 80mH はスタートから第1ハードルまで13m、インターバル7m、最終ハードルからゴールまで11m。高さ70cm、9台とします。
- (5) トラック競技とフィールド競技に複数出場している場合は、競技開始前に必ず申し出てください。また、トラック競技が優先となります。競技者が与えられた試技順に不在の時、その試技時間が過ぎるとパス扱いになります。

8. 競技用具・競技用靴

用器具はすべて主催者側で用意したものを使用します。スパイクピンの長さは9mm以下とします。

9. 表彰（小学生のみ）

- ・1位～3位までの入賞者にメダルを、8位までの入賞者に賞状、小学5・6年男女混合リレー優勝チームには川崎杯カップを授与します。**※表彰式は行いません。**
- ・1位～3位までの入賞者は競技結果発表後20分程度を目安に正面入口内でメダルをライオンズクラブの方から受け取ってください。なお、正面入口外には1位～3位までの表彰台を設置しますので、写真撮影等に使用してください。
- ・男女各1名に最優秀選手賞を授与します。（全競技終了後）

10. その他

- (1) 貴重品の管理は自分でしっかり行ってください。
- (2) 準備運動をきちんとし、けがのないよう気をつけて競技にのぞんでください。
- (3) スタート、フィニッシュ付近では静かにしてください。
- (4) スタンドでは座って観戦願います。特に、最前列の手すりの前に立つと、後ろの観客の妨げになりますので絶対にやめてください。
- (5) 自分たちの使用した場所や周辺の後始末等は自分たちの責任できちんとするようにしてください。また、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- (6) トイレは南北ゲート付近にある場所を使ってください。選手及び引率者は競技場内のトイレは使用できません。（競技場内のトイレは競技役員のみとします）
- (7) 競技中の事故については、主催者で応急処置をしますが、以後の責任は負いません。
- (8) 場内の駐車場は、競技役員専用となっています。観戦者の駐車はできません。**競技役員通行証（札幌陸協発行）または、大会専用通行証（普及委員発行）**を入り口で警備員に提示して入場願います。
- (9) 小学生のプログラムは5人に1冊の割合で配布されます。なお、中学生にはプログラムは配布されません。
- (10) 望遠レンズやフラッシュ撮影、赤外線撮影装置を利用した撮影、およびドローンによる撮影を禁止する。三脚や自撮り棒を使用するの撮影は、他の観客の迷惑になることがあるので配慮する。
- (11) 児童生徒保護の観点から試合内容をYouTube含むSNSへの掲載を禁止する。